

お知らせ

諏訪部鐵工所事務所前で
開催されていたパン・惣
菜等の出張販売は20日で
一旦終了しました。
来春より再開予定です。

岩 沢 通 信

第72号

2018年5月25日創刊
発行 岩沢アチコタネーゼ
岩沢地域振興協議会・岩沢分館
編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

岩 沢 駅 前 収 穫 祭 開 催



時折土砂降りとなるあいにくの雨模様だったが、11月2日(土)地域おこし団体「岩沢アチコタネーゼ」の主催で岩沢駅前収穫祭が開催された。
出店にはJ2会、楽遊会、公民館岩沢分館など団体と個人が協力。昨今ようやく、さんの価格が落ち着いてきているが、大ぶりの

サンマが1匹200円という安さで販売され、購入した人は早速公民館岩沢分館の用意した焼き台で焼き、その場で秋の味覚を味わっていた。途中激しい雨に見舞われ、出足は今一つであったが、このようなイベントを続けていくことは地域からも期待されていると考えられ、大切な事である。

住民センターでゴミ袋の販売を開始します

住民センターでは地域の皆さんへの住民サービスとして、小千谷市指定のごみ袋、不燃粗大ごみ処理券の販売を開始しました。

土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分の間に窓口にて取扱いを行っています。ぜひご利用ください。



長年の懸案事項解決へ前進

旧渡辺工務店解体着手

岩沢地域振興協議会と岩沢地区町内会長協議会が長年要望してきた、桂町内の旧渡辺工務店の解体工事がようやく開始された。

10月21日午前9時、小千谷市建設課、防災安全課、解体業者が現地に集合。防災安全課の山田課長が条例に基づき「行政代執行」を宣言。続いて建設課からは作業の安全に対する指示があり、まず足場の組み立てに着手。

解体は道路に面した建物を



全て解体し、奥の建物は除外となる。解体終了は11月末の見込みで、12月からは歩道の規制も解除出来るとのこと。

桜峰学級閉講式

11月1日(金)住民センターにおいて令和6年度の高齢者学級「桜峰学級閉講式」が開催された。

この日のアトラクションでは、市内外で活動する「堀澤ファミリー」が、三味線演奏や唄など多彩な芸を披露し、参加者の拍手を浴びていた。



会の後半は懇親会も開催され、豪華な折詰料理と関口和巳さんの天囃子に続くカラオケ

ケで賑やかな一時を過ごした。



デイホーム秋のお楽しみ会

納涼祭に続く今年度の催しとして11月6日(水)住民センターにおいてデイホームお楽しみ会が開催された。

小泉竹夫会長の挨拶後のアトラクションでは、時水町内を中心とした会員による「豊舟会」の演舞が披露され、水戸黄門に仕立てた寸劇を披露するなど楽しいステージが繰り広げられた。アトラクションの後のカラオケでは多くの参加者が自慢の喉を披露し、最後は歌で盛り上げた。参加者



参加者

が輪になり踊るなど大盛り上がりのお楽しみ会であった。



園児が仮装で行進

10月31日、岩沢町内に突然賑やかな行進隊が現れた。

先生方が1週間ほど前から園内に飾りつけを行い、気分を盛り上げ、ハロウィンのこの日3、5歳児は特製の衣装を身にまとい、町内を散歩。岩沢郵便局では急遽用意したお菓子を園児に配ったとのことである。



編集後記

先月号で「ふるさと納税返礼品の発送開始」とお知らせしましたが、ここに来て様相が変わってきました。

というのも、昨今の米事情からかアチコタナーゼへの申し込みが好評であり、予定していた数量は既に予約で埋まってしまいました。10月に発送をスタートして僅か1ヶ月で約2俵を出荷。残りは2月から予約のあった分に戻すという状況です。追加の手当もしてみたいのですが、厳しい基準をクリアしなければならず、やむなく受付は終了としました。

先日道の駅で見た魚沼産コシヒカリは1キロ800円でした。テレビで誰かが言っていました「今までが安すぎたのです。生産者にすればこれくらいは貰わない」と同感。・・・(I)